

海事FAX短信

VOL. 447 2022. 11.30

日本海事広報協会 事業第三部

TEL 03-3552-5034

FAX 03-3553-6580



Twitter @kaijipr フォローお願いします!

国民の祝日「海の日」は、海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日です。

月1～2回海事関係のイベントや海事関係資料をマスコミや海事関係団体の皆様にご紹介しています。

海のイベント情報

「第31回海事・観光立国フォーラム in 沖縄 2023」

公益財団法人 日本海事センターは、令和5年2月10日（金）に、「第31回海事・観光立国フォーラム in 沖縄 2023」沖縄・美ら海の歴史と無限の可能性～海事・観光の未来に向けて～を開催します。

【日時】令和5年2月10日（金）13:30～17:15

【場所】ロワジールホテル那覇「天妃ホワイエ」（〒900-0036 那覇市西3丁目2-1）

【内容】

- 講演「観光の現状と今後の取組」観光庁長官 和田浩一 氏
- 講演「琉球・沖縄の歴史・海との関わりと将来への展望」沖縄県立芸術大学名誉教授 安里進 氏
- 女性リーダーたちが沖縄観光について語り合うシンポジウム

「沖縄観光における女性活躍とニューノーマル時代における沖縄観光のあり方を考える」

- 総括コメント「沖縄・美ら海の観光とこれから」（一財）沖縄コンベンションビューロー会長 下地芳郎 氏

【参加費】事前登録制・参加費無料（講演会・懇親会）

【申込方法】下記 URL または QR コードより申し込み。申し込み後に送られる受付番号入りの文書をプリントアウトしたものが参加証になります。（定員：先着 200 名）

◆申込 URL : <https://www.jpmac.or.jp/application/F771606/>

- YouTube での同時中継配信もあります。（聴講無料）

下記の URL にアクセスして聴講できます。



申込 URL



YouTube

第31回海事・観光立国フォーラム in 沖縄 2023 <https://youtu.be/eZ9BVB4zFAw>

【お問合せ】（公財）日本海事センター企画研究部 TEL:03-3263-9421（土・日・祝を除く 9:30～17:30）

「Sea Lane - Connecting to the Islands 航路-島々への接続」

金沢 21 世紀美術館は、令和5年3月19日（日）まで、「Sea Lane - Connecting to the Islands 航路-島々への接続」を開催しています。古来より海は島と島を隔てる「壁」であり、一方で島と島をつなぐ「道」でもありました。本展では、沖縄や東南アジア・オセアニア地域で固有に育まれた文化、そして決して目を背けてはならない歴史を土台に生まれた現代の表現を7名のコレクション作家と3名の招へい作家の作品によって紹介しています。

【開催期間】令和5年3月19日（日）まで

【開館時間】10:00～18:00（金・土曜日は20:00まで）

【休館日】月曜日（1月2日、9日は開館）、12月29日～1月1日、1月4日、1月10日

【会場】金沢 21 世紀美術館 展示室 1～4、13

【入館料】一般：450 円/大学生 310 円/小中高生：無料/65 歳以上：360 円

【お問合せ】金沢 21 世紀美術館 TEL:076-220-2800



特別企画展「水中ドローンで探検！江の島沖 深海の入り口」

新江ノ島水族館は、令和5年3月31日（金）まで、特別企画展「水中ドローンで探検！江の島沖 深海の入り口」を開催しています。本展では、これまで新江ノ島水族館が株式会社 FullDepth と共同でおこなってきた水中ドローン調査で判明した、“深海の入り口”ともいえる「江の島沖大陸斜面域」の面白さを存分に紹介しています。

【開催期間】令和5年3月31日（金）まで

【開館時間】ホームページでご確認ください。

【休館日】令和5年1月24日（火）～1月26日（木）

【入館料】一般：2,500円/高校生：1,700円/小・中学生：1,200円/幼児（3歳以上）：800円

【お問合せ】新江ノ島水族館 TEL:0466-29-9960



※イベントは中止になる可能性がありますので、参加の際は各施設にお問合せ下さい。

機関誌と海事資料の紹介

UNABARA 2022.10-11 No. 665 ＜特集＞DXで描くMOLの次の未来 2022MOL新入社員紹介 商船三井 コミュニケーション企画チーム 03-3587-7665	KAIUN 海運 2022.11 No.1142 ＜特集＞海上保険～基礎を押さえて変化に備える～ ＜特別企画＞CTV(作業員輸送船)は商機になり得るか 日本海運集会所 03-5802-8365
月刊 共有船 2022.11 No. 581 UBE 三菱セメント(MUCC)の専航船「立興丸」が竣工 発行所 海交新社 078-331-3860 船舶整備共有船主協会	東京港 秋号 2022 vol. 300 会誌「東京港」300号記念特集①税関は150周年 会誌「東京港」300号記念特集②船舶給水事業について 東京都港湾振興協会 03-5500-2584～5

日本海事広報協会からのお知らせ

「2023世界の帆船カレンダー」好評販売中！

【サイズ】A2版（縦610mm×横425mm）

【内容】表紙「日本丸」（日本）

1-2月 「クアヤス」（エクアドル）

3-4月 「アムステルダム」（オランダ）

5-6月 「クリスチャン・ラディック」（ノルウェー）

7-8月 「海王丸」（日本）

9-10月 「キャプテンミランダ」（ウルグアイ）

11-12月 「ゴールデンハインド」（アメリカ）

【価格】1,257円（消費税込・送料別）

※お申し込みはEメール、電話、FAXにて。

※お問合せ先

公益財団法人 日本海事広報協会

総務部

TEL：03-3552-5031

FAX：03-3553-6580

E-MAIL calendar@kaijipr.or.jp



日本海事広報協会 定期刊行物	新聞「海上の友」 毎月1日発行 購読料 1カ月 605円（税・送料込） お申込み TEL：03-3552-5034	
---------------------------------	--	--

* 配信停止またはFAX番号の変更をご希望の場合は、下記にご記入の上、FAX（03-3553-6580）にてお知らせください。

FAXが誤って届いている場合も同様にお知らせください。

配信停止・誤送信（いずれかに○をつけてください。）

番号変更

社名・団体名（ ）

社名・団体名（ ）

間違番号（ ）

変更番号（ ）